

For Earth, For Life
Kubota

第126期 中間

2015年4月1日から2015年9月30日まで

クボタ通信



株式会社クボタ

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

クボタ通信(第126期中間)をお届けするに当たり、ご挨拶を申し上げます。

当上半期累計(2015年4月1日~2015年9月30日)のクボタグループの業績につきましては、売上高は、前年同期比738億円(9.9%)増加して8,188億円となりました。国内売上高は、ダクタイトイル鉄管の減少などにより水・環境部門が減収となりましたが、農業機械や建設機械の拡大により機械部門が伸長し、全体では70億円(2.8%)増の2,607億円となりました。海外売上高は、為替改善や中国での増販などにより機械部門が大幅増収となったほか、ダクタイトイル鉄管や素形材の伸長によって水・環境部門も増加し、全体では668億円(13.6%)増の5,582億円となりました。

営業利益は、販売費の増加を国内外での増販益や円安効果などで補い、前年同期比161億円(16.1%)増の1,163億円となりました。税金等調整前四半期純利益は、営業利益にその他の収益15億円を加えた1,178億円となり、前年同期比142億円(13.7%)の増加となりました。法人所得税は381億円の負担となり、四半期純利益は96億円(13.5%)増の809億円となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期を96億円(14.6%)上回る757億円となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年11月

代表取締役社長

木股昌俊

取締役会メンバー ※社外取締役



松田 譲*

小川 謙一郎

木村 茂

北尾 裕一

伊奈 功一*

木股 昌俊

久保 俊裕

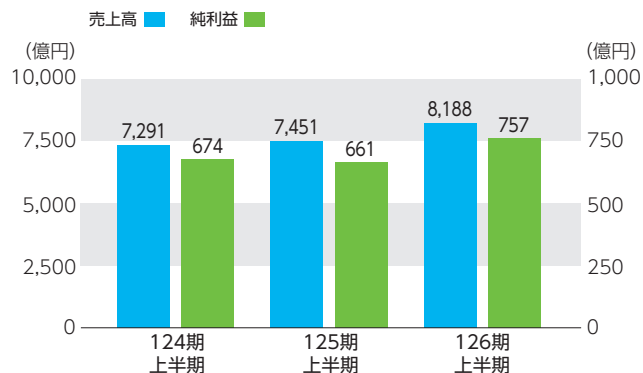
中間配当金のお知らせ

- 1 中間配当金
1株につき14円
(総額17,428,721,450円)
- 2 支払開始日
2015年12月1日(火曜日)

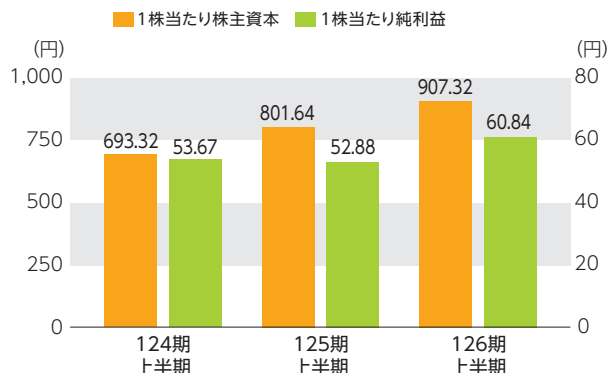
連結業績ハイライト

	124 期上半期	125 期上半期	126 期上半期
売上高	7,291 億円	7,451 億円	8,188 億円
純利益	674 億円	661 億円	757 億円
1株当たり株主資本	693.32 円	801.64 円	907.32 円
1株当たり純利益	53.67 円	52.88 円	60.84 円

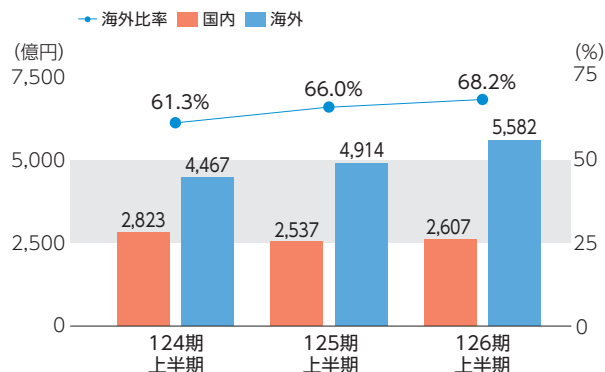
■ 売上高・純利益



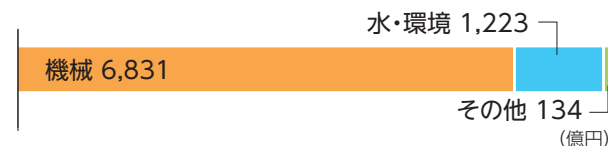
■ 1株当たり株主資本・1株当たり純利益



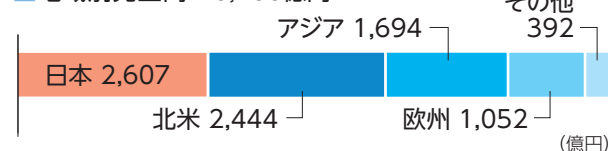
■ 国内・海外別売上高



■ セグメント別売上高 8,188億円



■ 地域別売上高 8,188億円



※1 当期より「電装機器」は水・環境から機械に事業セグメントを変更しています。これに伴い、125期上半期実績を組替えています。

※2 本頁の純利益は、米国会計基準における「当社株主に帰属する四半期純利益」です。

事業の概況

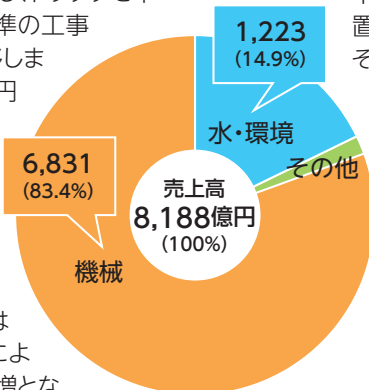
機 械	農業機械および農業関連製品、エンジン、建設機械、電装機器等		
■ 売上高	6,831 億円	前 年 同期比	+ 11.1 %
■ セグメント利益	1,245 億円	前 年 同期比	+ 22.1 %

当部門の売上高は、前年同期比11.1%増加して6,831億円となり、売上高全体の83.4%を占めました。

国内売上高は、6.7%増の1,579億円となりました。農業機械は、消費税による反動減からの回復や、排ガス規制の切り替えに伴う積極的な拡販活動が奏功し、トラクタを中心に大きく増加しました。建設機械は、高水準の工事量や優遇税制の効果などにより堅調に推移しました。海外売上高は、12.5%増の5,252億円となりました。北米では、主力のトラクタは中型トラクタが減少しましたが、小型トラクタや芝刈機の伸長、ならびに為替の改善でこれを補いました。建設機械、エンジンは、景気回復や堅調な住宅着工を背景に拡大しました。欧州では、農産物価格の下落による農用市場の低迷やユーロ安の影響はありましたが、英国や南欧などの景気回復により建設機械、エンジンが拡大し、全体では微増となりました。アジアでは、中国の農業機械が当社製品に対する政府補助金の回復に加え、コンバイン、トラクタの販売増と為替改善により大きく伸長しました。タイは深刻な干ばつの影響を受けてトラクタ、耕うん機、エンジンが落ち込みましたが、コンバインの増販や為替の改善でこれを補いました。



ユーティリティビークル



水・環境	パイプ関連製品 (ダクタイル鉄管、合成管、ポンプ、バルブ等)、環境関連製品 (各種環境プラント等)、社会インフラ関連製品 (素形材、スパイラル鋼管等)		
■ 売上高	1,223 億円	前 年 同期比	+ 4.4 %
■ セグメント利益	41 億円	前 年 同期比	- 42.6 %

当部門の売上高は、前年同期比4.4%増加して1,223億円となり、売上高全体の14.9%を占めました。

国内売上高は、3.4%減の896億円となりました。パイプ関連製品は、ダクタイル鉄管や合成管の減少により前年を下回りました。環境関連製品は、上下水処理装置が減少しましたが、運転・保守を含む水処理その他の伸長により微増、社会インフラ関連製品も、素形材の拡大により増加しました。海外売上高は、34.1%増の326億円となりました。ダクタイル鉄管の輸出拡大によりパイプ関連製品が大きく伸長しました。加えて、膜システム、海外 EPC、素形材などの拡大により、環境関連製品、社会インフラ関連製品も揃って前年を上回りました。



フィルタープレス脱水機
ランフィル

そ の 他	各種サービス事業等		
■ 売上高	134 億円	前 年 同期比	+ 1.0 %
■ セグメント利益	10 億円	前 年 同期比	- 4.6 %

トピックス

現地ニーズに適合した インド向け多目的トラクタを開発

インドにおけるトラクタは農作業に加え、トレーラーを牽引して農作物や土木資材などの運搬を行うなど、年間を通して使用されています。当社はこの特有のニーズに対応した、高い牽引力を備え、耐久性に優れた多目的トラクタを開発しました。現地ニーズに適合したトラクタにより、世界最大の規模を誇るインドの市場を本格的に開拓していきます。



米国の「小型トラクタ・乗用芝刈機・ユーティリティビークル」の生産能力増強

当社は、米国の製造子会社クボタマニュファクチャリングオブアメリカでユーティリティビークル(以下、UV)専用の工場を建設し、UVの生産能力を年間3万台から5万台に増やします。同時に既存工場の生産ラインの再構築と増設により、小型トラクタと乗用芝刈機の生産能力も年間8万台から13万台まで増強します。今回の投資による生産能力増強と合わせて、現地の製造部門と研究開発部門が一体となった

原価低減活動などの取り組みを推進し、米国での「小型トラクタ・乗用芝刈機・UV」事業の伸長を生産面から支えます。



畑作用大型トラクタ工場、本格始動

フランスに設立した畑作用大型トラクタ工場「クボタファームマシナリーヨーロッパS.A.S.」の開所식을本年9月に開催し、本格的に始動しました。従来のアジアの稲作向け農機市場に加え、欧米などの畑作向けの大型農機市場に進出し、農機メジャーブランドを確立するとともに、世界的な課題である効率的な食料生産に貢献してまいります。



米国の中心カンザス州に 物流拠点を新設

クボタグループのクボタトラクターコーポレーションは米国のカンザス州カンザスシティー近郊に、部品および農業機械、建設機械本体の物流拠点を設立しました。

物流拠点を米国の中心地に設立することにより、サービス部品の翌日配送エリアが大幅に拡大されます。ユーザー



への迅速なサービス対応で顧客満足度を高めることにより、米国でのさらなる機械事業の拡大を目指します。

モノづくり「5ゲン道場」の現地化を推進

当社は5ゲン主義という考え方に基づいた現場改善活動を通じ、生産性の向上に取り組んでいます。海外生産比率の増加に伴い、世界でクボタのモノづくりを徹底するため、業務改善の指導者を養成する「5ゲン道場」を海外にも展開しています。既存の北米に加え、来年にはタイ、将来的には中国、欧州にも広げてまいります。



クボタスピアーズ トップリーグで奮闘中!

当社のラグビーチームクボタスピアーズは昨シーズンの年間13位から巻き返すべく、トップリーグで奮闘中です。皆様の熱い声援をよろしくお願いたします。

また、スピアーズメンバーのたてかわはるみち立川理道選手が、イングランドで行われたワールドカップラグビー2015大会に日本代表として出場し、優勝候補の南アフリカ戦などの勝利に貢献いたしました。



日本代表での立川選手

当社の水処理技術で ミャンマーの水環境整備に貢献

当社は、ミャンマーのティラワ経済特区ゾーンA地区内の第二期給水配管および上下水処理設備建設工事を、第一期に続き受注しました。今回も取水・給水用配管にはダクタイル鉄管、上下水処理設備にはクボタ独自の処理方式を採用しています。また、同工業団地に進出する食品メーカーからも、安心・安全な水の供給だけでなく、現地での処理施設の点検・メンテナンス活動を通じて、設備の安定操業を支援できることが評価され、用水・排水処理施設建設工事を受注しました。今後も経済成長が予想されるミャンマーにおいて、工業団地のインフラ建設や進出企業の水問題解決を通じて、安心・安全な水環境の早期実現に引き続き貢献していきます。

クボタeプロジェクト クボタ地球小屋 (Terra-Koya)を実施

本年7月、長野県にてクボタeプロジェクト クボタ地球小屋テラコヤ(主催:NPO法人ビーグッドカフェ)を実施し、農業に興味を持つ小学5・6年生21名が参加しました。この取り組みは、自然とのふれあいを通して地球環境の大切さを学んでもらうことを目的としたキャンプ型体験学習で、今回は、田んぼ体験や夏野菜の収穫、農業機械の乗車体験などを行いました。子供たちに自然や農業をもっと身近に感じてもらうよう、今後もこのような活動を続けていきます。



東日本大震災復興支援の取り組み

被災地の復興に向け、クボタグループは事業や社会貢献活動を通じてさまざまな支援を行ってまいりました。今後も、被災した地域の方々が何を必要とされているのかを考え、継続的に支援してまいります。



宮城県農業高校が被災地復興に取り組む「SUNISUN!そば」プロジェクト。仙台空港近くの被災農地では、赤と白2色のそばの花によって描かれた星型の地上絵が、復興のシンボルとして浮かび上がりました。

役員・会社概要

(2015年9月30日現在)

役員

取締役

代表取締役社長	木股昌俊
代表取締役副社長	久保俊
取締役専務執行役員	木村茂
取締役専務執行役員	小川謙四郎
取締役専務執行役員	北尾裕一
社外取締役	松田譲一
社外取締役	伊奈功

監査役

常勤監査役	坂本悟
常勤監査役	福山敏和
社外監査役	河内田政
社外監査役	森田章夫
社外監査役	鈴木輝

執行役員

専務執行役員	飯田聡
専務執行役員	佐々木 真二
常務執行役員	木村雄 弘
常務執行役員	松木志雄
常務執行役員	諏訪国利
常務執行役員	黒澤彦寛
常務執行役員	川上田 義博
常務執行役員	藤窪田 正人
常務執行役員	吉川 正太
執行役員	伊藤 一薰
執行役員	濱田 純
執行役員	小川 純司
執行役員	中田裕一
執行役員	木村邊 晴孝
執行役員	渡吉 庄富
執行役員	下川 和成
執行役員	内田 雄之
執行役員	石井 信之
執行役員	品部 宏一
執行役員	南 善光
執行役員	石橋 善光

会計監査人

有限責任監査法人 トーマツ

会社概要

社名	株式会社クボタ (KUBOTA CORPORATION)	本社	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 tel (06)6648-2111 fax (06)6648-3862
創業年月	1890年2月	東京本社	〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号 京橋トラストタワー tel (03)3245-3111 fax (03)3245-3822
設立年月	1930年12月	ホームページ	http://www.kubota.co.jp/
資本金	84,070,280,304円		
発行済株式総数	1,246,219,180株		
株主数	30,502名		
従業員数	連結 35,859名(就業人員) 単独 10,926名(就業人員)		

株主メモ

事業年度*	毎年1月1日から12月31日まで (第126期は2015年4月1日から 2015年12月31日までの9ヶ月間)
定時株主総会*	毎年3月に開催
基準日*	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 (第126期は2015年9月30日)

※2015年6月19日開催の第125回定時株主総会で変更しました。

単元株式数	1,000株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行(株) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株)証券代行部 tel 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次窓口	三井住友信託銀行(株)本店および全国各支店
公告方法	当社ホームページに掲載
上場証券取引所	東京証券取引所

単元株式変更のご案内

2016年1月1日より、単元株式数を1,000株から100株に変更します。これにより、当社の株式は証券市場において100株単位での売買が可能となります。

※2015年12月31日までの単元株式は従来通り1,000株です。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行(株)にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行(株)にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払い時にお送りしている「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

なお、配当金領収証にてお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封しています。

表紙写真

『小春日和』

柔らかな光が降り注ぐ銀杏の黄葉のじゅうたんに、冬の始まりを覚える季節感あふれる美しい作品です。

撮影：柴田鈴江さん
撮影地：愛知県稲沢市

この写真は第10回クボタフォトコンテストの優秀賞作品です。